

冬花火

水沢 泉

弦歌げんかさざめく 新地のあかり
さまよい歩けば にか雨
あなたのスーツを 傘にして
身を寄せ合えば ぬくもり感じ
雨よ降れ降れ 濡れてゆきたい

町のはずれの 暖簾をくぐり
ほろりと酔わせる おちよこ酒
どうにもならない 恋だって
夜だけ咲かす さだめに馴れて
そっと寄り添う 影が揺れてる

誰が歌うか . . .